



# 家庭学習の手引き

光貞小学校では、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。その具体的な取組として一斉指導だけでなく、少人数指導や個別指導など、個に応じたきめ細かな指導をしています。ただ、学力を向上させるためには、ご家庭での協力も必要です。学校とご家庭が協力し合うことで、子どもたちの学力は、さらに高められます。よりよい家庭学習の習慣化に向けて、この手引きをよく読まれて、子どもたちの学力向上にお役立てください。



## 1. 家庭での学習を習慣化しよう

### 学習時間のめやす

- 1・2年生… 10～20分以上
- 3・4年生… 30～40分以上
- 5・6年生… 50～60分以上

### 学力アップは、規則正しい生活から

- 「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、よりよい生活リズムを作る。
- 家庭学習の時間を自分で決める。
- テレビやゲーム、インターネットは、時間を決め、家族との会話や読書の時間を作る。

### 家庭学習の内容

国語：漢字練習、意味調べ、視写、読書、音読、日記など

算数：計算練習、文章問題、百ます計算、テストの書き直し

社会・理科・生活科など：疑問に思ったことなどを自分で図書資料や事典、インターネットなどで調べてまとめる。

※ 授業の復習・予習など、自主的に学習するとよいでしょう。

## 2. 各学年で身に付けたい力（「家庭学習チャレンジハンドブック」学年別学習内容の紹介を参照）

### 1年生

- 鉛筆を正しく持って字が書ける。
- ひらがな・カタカナが読めて書ける。
- 助詞（を・は・へ）を適切に使い分け文章が書ける。
- 80字の配当漢字がすべて読め、8割程度の漢字が書ける。
- たし算・ひき算ができる。

家庭学習  
チャレンジハンドブック  
p42～p53参照

学習時間は  
**10分以上**

### 2年生

- 160字の配当漢字のすべてが読め、8割程度の漢字が書ける。
- 教科書がすらすら読める。
- 九九がすらすら言える。
- たし算とひき算の筆算ができる。
- 助詞（を・は・へ）を適切に使い、順序よく文章が書ける。

家庭学習  
チャレンジハンドブック  
p42～p53参照

学習時間は  
**20分以上**

### 3年生

- 200字の配当漢字のすべてが読め8割程度の漢字が書ける。
- 国語辞典を使って言葉を調べられる。
- 簡単なローマ字を読んだり書いたりできる。
- かけ算の筆算ができる。
- コンパスを使って簡単な図形がかける。

家庭学習  
チャレンジハンドブック  
p42～p53参照

学習時間は  
**30分以上**

### 4年生

- 200字の配当漢字のすべてが読め、8割程度の漢字が書ける。
- ローマ字の読み書きができる。
- 国語辞典や漢和辞典を正しく使える。
- 整数・小数・分数の意味をとらえ計算ができる。
- 地名が調べられ、47都道府県を覚えることができる。

家庭学習  
チャレンジハンドブック  
p42～p53参照

学習時間は  
**40分以上**

### 5年生

- 185字の配当漢字のすべてが読め、8割程度の漢字が書ける。
- 主な国の名称と位置がわかる。
- 小数のかけ算・わり算ができる。
- 異分母のたし算・ひき算ができる。
- 割合・百分率を使った問題が解ける。

家庭学習  
チャレンジハンドブック  
p56～p76参照

学習時間は  
**50分以上**

### 6年生

- 181字の配当漢字のすべてが読め、8割程度の漢字が書ける。
- 分数のたし算やひき算・かけ算・わり算ができる。
- 文章の内容をとらえながら正しく読むことができる。
- 日本の歴史の流れをつかみ、主な出来事を覚えることができる。

家庭学習  
チャレンジハンドブック  
p56～p76参照

学習時間は  
**60分以上**

## ☆あうちのかたができること

### 生活習慣

- 早寝・早起き・朝ごはん
- 体力づくり



### 学習環境

学習の「てつじん」に変身!

- て…テレビを消して
- つ…つくえに向かい
- じん…じかんをきめて



がんばろう!

### 声かけ、はげまし

- よくできたね!
- きれいに書けたね!
- このごろがんばってるね!
- もう一度やって見ようね!

